びわ湖ホールが、あなたの街へ。 in 栗東

びわ湖ホール長期休館のお知らせ
滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールは、2026年7月1日から2028年2月末まで大規模改修工事のため、全館休館します。
休館期間中は、県内外のホール等と連携して舞台芸術をお届けします。

BIWAKO HALL

びわ湖ホール　オペラへの招待

新制作

ニーノ・ロータ作曲

オペラ フィレンツェの麦わら帽子

全4幕

イタリア語上演・日本語字幕付

たったひとつの帽子が、街中を巻き込む。



指　揮：園田 隆一郎
演　出：中村 敬一
美　術：野崎 みどり、稲田 智香子
衣　裳：村上 まさあき
照　明：小川 順也
音　響：小野 隆浩（びわ湖ホール）
舞台監督：山中　舞

管 弦 楽：日本センチュリー交響楽団

出　演：びわ湖ホール声楽アンサンブル

	3/6(土)	3/7(日)
ファディナール	奥本凱哉	山本康寛*
ノナンクール	内山建人*	松森　治*
ボペルテュイ	大野光星	佐貫遥斗
伯父ヴェジネ	福西　仁	古屋彰久*
エミーリオ中尉	芳賀拓郎	市川敏雅*
フェリーチェ	有ヶ谷友輝	
ｱｷｯﾚ･ﾃﾞｨ･ﾛｻﾞﾙﾊﾞ	島影聖人*	
衛　兵	谷口耕平*	
伍　長	林　隆史*	
エーレナ	高田瑞希	山田結香子
アナイデ	船越亜弥*	森　季子*
シャンピニー男爵夫人	宮良真子	山内由香
帽子屋の店長	小田裕香	柚木玲衣加
帽子屋の縫い子頭	小林由佳	

＊びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー

2027年3月6日(土)・7日(日) 両日14:00開演（13:30開場/16:40終演予定）

栗東芸術文化会館さきら 大ホール（滋賀県栗東市綣2丁目1-28）

チケット【全席指定・税込】一般6,050(5,500)円　青少年(24歳以下)2,200円　シアターメイツ1,100円
※(　)内はびわ湖ホール友の会・さきら友の会会員料金。シアターメイツチケットは、びわ湖ホールチケットセンターのみの取り扱い。

上演前(14:00～)にオペラのことがよくわかる演出家のお話があります。(両日)

チケット発売日／●一般発売 2026年11月7日(土)　●びわ湖ホール友の会・さきら友の会優先発売 11月5日(木)

お問い合わせ　**びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136　https://www.biwako-hall.or.jp/**
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜14-30 Oh!Me大津テラス4階(10:00～17:00　火曜休、休日の場合は翌日。12/29～1/3は休。)

主催：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール　共催：栗東芸術文化会館さきら(指定管理者 株式会社ケイミックスパブリックビジネス)

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー
叶匠壽庵　平和堂　TRENG 東レ エンジニアリング

びわ湖ホール　オペラへの招待

ニーノ・ロータ作曲

オペラ フィレンツェの麦わら帽子

全4幕　イタリア語上演・日本語字幕付

〈びわ湖ホール オペラへの招待〉は、オペラ鑑賞が初めての方からオペラファンの方まで、皆さまにおすすめの本格的なオペラシリーズ。今回は、『ゴッド・ファーザー』や『ロミオとジュリエット』などの映画のテーマ曲を作曲したことで有名なニーノ・ロータのオペラ『フィレンツェの麦わら帽子』を上演します。彼は、映画音楽だけでなくクラシックやオペラ作品も多く残し、「イタリアのモーツァルト」とも呼ばれました。指揮は、イタリアオペラに定評のある園田隆一郎。キャッチーで楽しいメロディがいっぱいのドタバタ喜劇をどうぞお楽しみください。

あらすじ

舞台は1850年のパリ。ファディナールとエレナの結婚式当日。ファディナールは、エレナの父親のいる村から朝いちばんでパリの自宅に戻ろうと馬車に乗っていたところ、あまりに急いでいたため鞭を落としてしまう。落とした鞭を探そうと馬をおりると、その間に馬が茂みにかけてあったリボンと花飾りのついた麦わら帽子を食べてしまった。そこに茂みの奥から軍人と浮気をしていた女が現れて、女はその帽子は嫉妬深い夫からもらったもので、帽子なしで家には帰れないと嘆く。そのうえ軍人は同じ帽子を見つけ出さなければ決闘だとファディナールを脅す。困ったファディナールは帽子を探しまわることに。同じ帽子を買った客の情報を得て、結婚式を終えた新妻エレナを伴って訪ねた先は、なんと女の嫉妬深い夫の自宅。新妻の父親、軍人と女、嫉妬深い夫と新妻、結婚式の参列者を巻き込む騒ぎへと発展する。

園田隆一郎（指揮）Sonoda Ryuichiro


©Tomoko Hidaki

ボローニャ歌劇場、トリエステ歌劇場などを指揮し、国際的な活動を展開する気鋭の指揮者。オペラ、シンフォニーの両分野で活躍する指揮者の一人である。2006年、シエナのキジアーナ夏季音楽週間『トスカ』を指揮してデビュー。翌年、藤原歌劇団『ラ・ボエーム』を指揮して日本デビューを果たす。びわ湖ホールでは、オペラへの招待シリーズ『つばめ』(2021)、『ファルスタッフ』(2022)やびわ湖ホール声楽アンサンブル定期公演などで好評を博した。東京藝術大学音楽学部指揮科、同大学大学院を修了。遠藤雅古、佐藤功太郎、ジェイムズ・ロックハートの各氏に師事。その後、イタリア、シエナのキジアーナ音楽院にてジャンルイジ・ジェルメッティ氏に師事。2002年よりローマに留学。ペーザロでロッシーニの権威アルベルト・ゼッダ氏に師事したのをきっかけに、ヨーロッパ各地で数々の作品を学ぶ。2005年第16回五島記念文化賞オペラ新人賞、2017年度第16回齋藤秀雄メモリアル基金賞、令和4年度芸術選奨文化科学大臣新人賞の各賞を受賞。藤沢市民オペラ芸術監督。パシフィックフィルハーモニア東京 指揮者。

中村敬一（演出）Nakamura Keiichi


©Keiichi Kimura

武蔵野音楽大学・同大学院で声楽を専攻。卒業後、舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属しオペラスタッフとして活躍。1989年より、文化庁派遣在外研修員としてウィーン国立歌劇場にてオペラ演出を研修。帰国後、二期会公演『三部作』、東京室内歌劇場公演『ヒロシマのオルフェ』、日生劇場公演『笠地蔵・北風と太陽』で演出力が絶賛され、1995年第23回ジロー・オペラ新人賞を受賞。2000年3月には新国立劇場デビューとなった『沈黙』が高く評価される。2001年ザ・カレッジ・オペラハウス公演『ヒロシマのオルフェ』では大阪舞台芸術奨励賞を受賞。びわ湖ホールでは、『森は生きている』『魔笛～まほうのふえ～』『天国と地獄』『ルサルカ』『連隊の娘』『ミカド』『こうもり』『竹取物語』『泣いた赤おに』『ばらの騎士』など〈びわ湖ホール 青少年オペラ劇場〉〈びわ湖ホールオペラへの招待〉〈びわ湖ホールプロデュースオペラ〉シリーズの多くの演出を手掛け、音楽的な視点と豊かな感性による誰もが親しめる舞台づくりは高い評価を得ている。国立音楽大学招聘教授、大阪音楽大学客員教授、洗足学園音楽大学客員教授、沖縄県立芸術大学講師。

びわ湖ホール声楽アンサンブル

BIWAKO HALL Vocal Ensemble

監修：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督）

永久名誉指揮者：田中信昭　桂冠指揮者：本山秀毅　指揮者：大川修司

びわ湖ホール独自の創造活動の核としてびわ湖ホール開館の年の1998年3月に設立。“声楽アンサンブル”とは、ドイツ語圏の歌劇場においてオペラのソリストを担う劇場専属歌手を意味する。全国から厳しいオーディションで選ばれた劇場専属のオペラ歌手として、びわ湖ホール自主公演への出演を主な活動としており、オペラのみならず多岐にわたる声楽曲に取り組んでいる。依頼を受けて全国各地でも多数の公演に出演するほか、滋賀県内の学校を対象とした公演を行うなど、音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。2013年第26回大津市文化賞、2017年第42回滋賀県文化賞受賞。

日本センチュリー交響楽団

Japan Century Symphony Orchestra

街に響く。心に届く。

1989年に発足、大阪府豊中市を拠点に活動するオーケストラ。現在、久石譲が音楽監督を務め、2026年4月にアルヴォ・ヴォルマーが首席客演指揮者に就任、名誉ミュージックアドバイザーに秋山和慶を擁す。ザ・シンフォニーホールでのシンフォニー定期演奏会のほか、2026年度より豊中市立文化芸術センターと「とよなかシンフォニックシリーズ」を始動。教育プログラムや地域連携事業、依頼公演、室内楽コンサート、アンサンブル等を合わせて年間200回を超える公演を行う。2025年8月には、「久石譲 音楽監督就任記念」と題した全国ツアーで各地大盛況を収めた。「伝統と革新～未来をつなぐ音楽を～」をスローガンに掲げ、音楽を通じて地域と未来を結ぶ架け橋として進化し続けることを目指す。2024年12月楽団創立35周年を迎えた。

オフィシャル・ホームページ https://www.jcso.or.jp

《お問い合わせ・チケット取り扱い》

■びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜14-30 Oh!Me大津テラス4階
（10:00～17:00　火曜休、休日の場合は翌日。12/29～1/3は休。）

https://www.biwako-hall.or.jp/

SNSでも最新情報が確認できます。びわ湖ホール で検索!

■栗東芸術文化会館さきら TEL.077-551-1414

〒520-3031 滋賀県栗東市綣2-1-28（10:00～21:00 月曜休館、祝日は開館）

https://www.sakira-ritto.net

■チケットぴあ https://t.pia.jp/（Pコード322-139）

■ローソンチケット https://l-tike.com/（Lコード56675）

■e+（イープラス） https://eplus.jp/

シアターメイツ会員募集

（入会金・年会費 無料）

6歳以上18歳以下の方ならどなたでも入会できます。優待対象公演を青少年料金の約半額でご覧いただけます。詳しくはびわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136まで


シアターメイツ特別顧問 にゃんばら先生　©飯田佳奈子

オペラ講座『フィレンツェの麦わら帽子』

本公演の演出家 中村敬一が作品の魅力をお伝えします。初めてご鑑賞される方はもちろん、より楽しみたい方にもおすすめです。

第1回 2026年12月27日（日）14:00～16:00
第2回 2027年 2 月 7 日（日）14:00～16:00
会場：コラボしが21　3階大会議室
講師：中村敬一（演出家）

チケット料金（税込・自由席）：
2回通し券 2,200円 ※びわ湖ホールチケットセンターのみの取り扱い
1回券（当日残席がある場合のみ販売）1,650円
チケット発売：2026年11月7日（土）
びわ湖ホール友の会優先発売：2026年11月5日（木）



【注意事項】※5歳以下のお子さまはご入場いただけません。託児サービスについては下記をご覧ください。※シアターメイツ・チケット、車いす席はびわ湖ホールチケットセンター電話受付・窓口のみの取り扱い。※びわ湖ホール友の会優先販売期間中の窓口販売はありません。※さきら友の会会員特典は、さきらチケット窓口、さきらオンラインチケットサービスのみの取り扱い。※お申込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。※チケットお申し込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合は、チケットの販売・お引き渡しをお断りします。※やむを得ない事情により出演者が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

〈会場〉

栗東芸術文化会館さきら 大ホール

滋賀県栗東市綣2丁目1－28
アクセス／JR栗東駅より徒歩約5分
会場隣接の駐車場あり（有料、1,102台駐車可）

託児サービスのご案内

■対　　象／1歳以上、5歳以下
■利用料金／1公演・お子さま1人につき 1,000円
■開設時間／13:30～公演終了後30分まで
■申込方法／2027年2月24日（水）までにびわ湖ホールチケットセンターまでお申込みください。
TEL：077-523-7136（10:00～17:00、火曜休）

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

TEL.077-523-7133（代）
https://www.biwako-hall.or.jp/